

# 2010年度心学明誠舎早春セミナー

主催：(社)心学明誠舎 共催：(財)懐徳堂記念会、大阪府

ホームページ <http://www.ehle.ac.jp/meiseisha/>

さいかくホールでの講演は今回が最後となります。第1回は辻本先生のご都合で土曜日になっておりますので、お間違えのない様お願いいたします。どうぞ皆様のご参加をお待ちしています。尚、来年度からは場所を変更して早春セミナーを開催いたします。

回	開催日	演 題 ・ 講 師
	2月5日(土) 午後2時～ 午後3時30分	<b>演題：「都鄙問答」を読む 梅岩の学問観</b> <b>講師：辻本 雅史氏 京都大学大学院教授 (社)心学明誠舎理事</b> 梅岩は「学問」の名を掲げその根拠のもとに自らの講釈を始めました。しかしそれは、既成の「学問」に対抗的に語られた学問でした。その前提に文字に対する梅岩の疑いがありました。そうした梅岩の学問観を示す箇所を読みながら、今私たちの学問のあり方も考えてみたいと思います。
	2月18日(金) 午後6時30分～ 午後8時	<b>演題：絵入りの「学問」 - 手島堵庵の「施印」を読む</b> <b>講師：高野 秀晴氏 仁愛大学人間生活学部専任講師</b> 心学の教えが来聴者に向けて語られる際、絵入り一枚刷りの印刷物が配布されることがよくありました。今回は、それらの配布物のいくつかを紹介し、そこに定められた教えを皆様と一緒に読み解いていきたいと思います。



- 記 -

日 時： 2011年2月5日(土)  
午後2時～午後3時30分  
(受付午後1時30分～)

2011年2月18日(金)  
午後6時30分～午後8時  
(受付午後6時～)

会 場：さいかくホール (大阪府新別館北館1階)  
大阪市中央区大手前3-1-43

定 員：先着60名(お入りいただけない場合のみ連絡します)

受 講 料： 資料代 実費500円/回(会員は無料)  
当日お支払いください。

(社)心学明誠舎事務局 (Fax 06-4981-6899) (e-mail [meiseisha@ehle.ac.jp](mailto:meiseisha@ehle.ac.jp)) まで

## 2010年度明誠舎早春セミナー参加申込書

ご出席日 で囲んで ください	2月5日(土) 辻本雅史氏 講演	2月18日(金) 高野秀晴氏 講演
お名前	T E L	
ご住所	〒 (弊舎に登録のない方はご記入ください。ご案内を送ります。)	
E-mail	(弊舎に登録のない方はご記入ください。ご案内を送ります。)	

お申し込み時にご記入いただいた個人情報は、弊舎からのご連絡以外の目的には使用いたしません。